

【氏名】

奥田 真之（おくだ まさゆき）

OKUDA Masayuki

【所属(職位)】

経営学部総合経営学科(教授)

【取得学位】

博士(経済学)

【略歴】

2015年3月 名古屋大学経済学研究科社会経済システム専攻博士後期課程修了
博士(経済学) (名古屋大学「情報活動を基盤とした新しい金融経済教育」学位記 第239号)

1985年4月 十六銀行入行 名古屋支店 (至1988年3月)

1988年4月 東京支店 (至1989年3月)

1989年4月 証券部 (至1992年3月)

1992年4月 総合企画部 (至2000年6月)

2000年7月 柳ヶ瀬支店 (至2005年3月)

2005年4月 法人営業部 (至2013年6月)

2013年7月 人事部付外向 十六総合研究所 主席研究員兼シニアコンサルタント (至2016年3月)

2016年4月 愛知産業大学経営学部総合経営学科 教授 (現在に至る)

2020年4月 愛知産業大学大学院造形学研究科 教授 (現在に至る)

2021年4月 愛知産業大学経営学部総合経営学科 学科長 (現在に至る)

【主な担当科目】

経営戦略論、国際金融論、国際経済論

【主な研究分野】

金融論、金融経済教育、中小企業の経営戦略

【所属学会等】

日本金融学会、日本消費者教育学会、生活経済学会、日本企業経営学会、日本中小企業学会

【主な研究テーマ】

1. 中小企業の経営と地域金融機関の役割
2. 金融経済教育
3. 地域経済における金融機関の役割

【主な研究・発表等業績】

1. 『はじめての金融リテラシー』(奥田真之・大藪千穂)、昭和堂、2018年4月、B5版162頁
(担当部分) 1～4、17、19、21～23、25～31、36、39、42～47、コラム5、6、11、さいごに
2. 『信用保証制度を活用した創業支援－信用保証協会の役割と金融機関連携－』(共著)、中央経済社、2019年6月
(担当部分) 第11章「信用保証制度による地方銀行の創業支援」B5版8頁、pp.191-198.
3. 『地方創生のための地域金融機関の役割』(共著)、中央経済社、2018年3月
(担当部分) 第6章「地方創生の要としての地方銀行－地域金融機関を中心とした地域連携－」B5版10頁、pp.113-122.
4. 『地域連携と中小企業の競争力』(共著)、中央経済社、2014年2月
(担当部分) 第9章「金融経済環境の変化に伴う東海地区中小企業経営の課題」B5版19頁、pp.133-151.
5. 「地域金融機関との連携による金融経済教育の開発と実践 人生設計ゲームの教育効果と地域貢献」共著、生活経済学研究
第43巻、pp.53-64.2016年3月

【社会的活動】

1. 日本消費者教育学会理事(事務局長)
2. 日本企業経営学会常任理事

【その他の活動】

1. 岐阜県金融広報委員会 金融広報アドバイザー
2. 消費者ネットワーク岐阜 世話人